



パスター・プリーチャー
牧会者—説教者に期待する

■イムマヌエル総合伝道団 船橋教会牧師

竿代忠一

今から二十数年前のことでしょう
 か、ある宣教師の紹介で、米国カリ
 フォルニア州パサディナにある、第
 一ナザレン教会の「カセット・フォ
 ー・クライスト」のテープを注文致
 しました。この教会では毎週月曜日
 に奉仕者が集まって、聖日の朝夕の
 集会のテープを数千本、国の内外に
 発送する奉仕をしています。
 当時の牧師は今回来日されるアー
 ル・リー師でしたが、そのテープを
 通して流れ出る暖かい雰囲気、多
 くを教えられ、恵まれたことでした。
 「教会建設はかくあるべき」とのひ
 とつの指針というか、青写真という
 か、を見せられた思いで、私個人の
 奉仕にとって、筆舌に尽くしがたい
 祝福でした。
 爾来、数回、この教会を訪う機会
 が与えられました、そのたびに私

の期待は裏切られませんでした。
 ● 会堂が狭隘を覚えるようになった
 ために新しい土地を獲得し、三千
 名を容れる会堂を建設されるに至
 った戦い
 ● イラン大使館に駐在しておられた
 ご息子が人質として捕えられた期
 間の試練
 ● そのことを契機に取材に來られた
 NBCの女性キャスターが、リー
 家に触れるに至った結果、回心、
 聖化、献身にまで導かれた経緯
 これらは皆、妥協せずにホーリネス
 を生き、説いて來られたリー牧師の
 あかしでありました。
 ◆ 「あなたがたが多くの実を結び、
 わたしの弟子となることによって、
 わたしの父は栄光をお受けになるの
 です」(ヨハネ一五八)。
 ● 宣教師としてインドにおける一四
 年の奉仕を通して実を結び、
 ● 牧師として第一ナザレン教会を始
 めとして教会を建て上げ、
 ● エバンジェリストとして世界各地
 からの要請に応じて豊かな奉仕を
 続け、
 ● また著者として『勝利ある生活の
 軌道』(邦訳は一九七六年にEPA
 より発行)や『恵みにゆだねて』
 (この秋EPAより発行)など、
 多くの祝福をもたらしつつある
 神のしもべたちを、今年の関東、関
 西、東海の聖会に迎えることを心か
 ら喜び、特に今回は牧会経験の豊か
 な説教者を迎えることに大きな期待
 を置いている者です。
 祈りつつ、お誘い合わせの上、御
 来会を!

潔 の 聖 實際的課題

『きよめの恵みに根ざした 教会形成を目指して』

(単立) 札幌めぐみキリスト教会

牧師 高橋 養二

教会における「きよめ」への實際的取組みについて述べる事が、編集者から求められている。

■まずこの教会についての概略を述べさせて頂く。

・一九八一年牧師とその家族による開拓伝道によって設立。

・所在地は、市の中心部から六キロの新興住宅地。

・現在正会員三五名。礼拝出席者三〇名。会員平均年齢三三才。

・一九九二年新会堂落成。

■きよめについての實際的な取組み
「きよめは信仰生活をその根底において支える基本的な恵みである」との理解から、次のことを牧会上の重点課題として取り組んでいる。

1 聖書通読の奨励

きよめの成長には、神、人間、救い、教会、社会、自然、等々についての聖書的な理解の深化が不

可欠との認識による。

通読表が希望者に配られ、祈禱会において、感想、疑問などが分かち合われる。信者がみことばによって教えられ、生かされ、みことばにおいてキリストを体験することを目指している。

「靈的」という言葉が勝手に一人歩きしているかに見える今日、「靈的」は「聖書的」という言葉と一体であるべきことについて、厳格すぎる事はないと信じている。

2 アガベの実践の奨励

教会をアガベの修練の場(道場)としてとらえ、年令、経歴、性格、能力、好み……などの壁を越えて、いかに隣人を愛するか、を教会の課題としている。

隣人への尊敬を伴った愛と、その表現と伝達においてキリストに倣う者たることを目指している。

いくつかの日常的なプログラムのほか特異と思われるものとして「愛の誓約文」がある。神に対する愛に始まり、隣人に対するアガベの実践者たることを、礼拝において(年に数回)全員で朗読し誓約するものである。主な内容は夫婦相互への献身、両親への尊敬と奉仕、子供への愛の伝達、他者の人格への批判の放棄、宣教の責任、社会的関心のかん養など八項目である。

きよめはアガベの実践において証しするべきものと信じている。

3 更に敢えてあげれば「新生の経験の重視」である。

ホーリネス信仰において、もっとも重視されるべきは新生の経験であることは言うまでもない。

・明確な認罪と悔い改め。・みことばに対する信仰。・赦罪、義認についての内的な納得、確信。これらの基準の堅持が、この教会の生命線であると考えている。

■これらのまことに基本的な課題への営々とした取組みが「きよめの恵みに根ざした教会形成」の正道であると信じるものである。

◆郵便振替番号の新設について◆

(事務局よりのお知らせ)

関東聖化交友会では過日、事務の適正化を図るべく独自の郵便振替番号を新設いたしました。今後、関東聖化交友会あてのものは、下記の番号を御利用くだされば幸いです。

★関東聖化交友会 (岸田 馨)★

00130-6-41117

第9回聖化大会へのお招き

ホーリネスは教会を建て上げる

第9回聖化大会実行委員長

チャーチ・オブ・ゴッド川崎南部教会牧師

伊藤 昭 吉



第九回聖化大会に本誌読者の諸師、諸兄弟姉をお招きできることを嬉しく存じております。

この度の主講師であるアール・G・リー博士はインドにて宣教活動に従事されたのち、アイダホ州ナンパで牧会をされました。そして一九六六年から引退される八四年まではカリフォルニア州バサデナにある第一ナザレン教会で牧会に当たってこられました。博士のメッセージは牧会的配慮の行き届いた実践的なメッセージです。

私たちはこの度の大会の準備を進めるにあたり、葛田眞實大会々長の指導のもとに一つの理念をもって臨みました。それは「ホーリネスは教会を建て上げる」ということです。今日実に多くの教会形成に関わる理論と実践の手引書が紹介されている中で、私たちはホーリネスこそが教会を建て上げる中心的命題であると確信するからです。今回「バサデナでの教会形成」と「『そして語り語られるセミナー』における博士のメッセージに興味つきなものを覚えます。

さらに本田弘慈博士を講師に迎えて行われているJH A女性大会は、年々内容においても出席数においても祝福されておりますが、今回は淀橋教会の礼拝堂に会場を移して行われます。「聖化の恵みに生きる喜び」と題して語られる先生のメッセージが楽しみです。

一九八五年十二月に日本聖化交友会が発足して今年で九年目を数えます。その間、ホーリネスの恵みを求める運動は日本の各地に燎原の火のごとくひろがりしました。今では北海道、仙台、栃木、東京、名古屋、大阪、九州の各地で日本聖化交友会の後援のもとで聖化大会あるいはそれに類する大会が持たれております。そしてその他の地域でもこの種の大会が持たれるように祈っています。このような霊の流れの中で持たれるのが今回の関東聖化大会です。

願わくは今聖化大会が各個教会の祝福の源となるようにと祈りつつ、諸師、諸兄弟が昨年優勝の関心をもって、ご参加されるようお祈りしております。

主講師ご夫妻

プロフィール

アール・リー博士

ヘイゼル・リー夫人



アール・リー博士は、マサチューセッツ州ニュー・ベッドフォードに生まれ、米国マサチューセッツ州のイースタン・ナザレン大学を一九四〇年に卒業された後、メイン州ロックランド、ニューヨーク州フラツィング、ニューヨーク州キングストンにて牧会。

一九四六年―一九六〇年、インドにて宣教活動に従事。

一九六〇年―一九六六年、アイダホ州ナンパにて牧会。

一九六六年よりカリフォルニア州バサデナ（第一ナザレン教会）にて牧会されて、一九八四年引退された。その間、一九七〇年に「神の言葉を、その素晴らしさと美しさ、また力を保ちながら、現代的なスタイルで巧みに伝達すること」を見事に果たした、との賛辞をうけて、バサデナ大学より名誉神学博士号を受けられた。数年に亘り、諸大学・諸セミナーで、顕著な奉仕としては、バサデナ第一ナザレン教会で開始された「キリストのためのカセット」というテープ奉仕で、毎週三千本のテープが、九十ヶ国の四十五教派に届けられるに到った。

現在は全米の諸教会や、諸霊修会、また、世界の各地に奉仕を続けて居られ、日本のJH Aの奉仕の前には、ドイツにても奉仕をされる。

ヘイゼル・リー夫人は、英国ウイルトシャーのカーンにて生まれ、教師、カウンセラー、著者として、また、婦人奉仕運動の開拓者として活躍。ご主人の著書に共著者として、また「愛のつなぎにありて一体」という自著もある。一九八二年にイースタン・ナザレン大学より「今年の代表的同窓生」として表彰された。

ご夫妻は大学にて出会われ、既に、結婚生活五十年、三子の父母、五人の孫の祖父母でもあられる。

篤い祈りと期待をもって、ご夫妻をお迎えしたく思います。

新刊案内

アール・リー 共著
ヘイゼル・リー

「恵みにゆだねて」

リー博士の著書が今大会を期して発行されます。牧師・神学生・信徒にとつての好著。購読をお勧めします。

(坂塚俊雄師翻訳)
(福音文書刊行会)

B 6 判、140頁 定価1236円

お 願 い

第八回全国評議員会において協議し、その後大嶋得雄牧師との話し合いの結果として、左記の共通理解で合意を得ましたのでご報告いたしますとともに、加盟団体におかれましても、ご理解とご協力をいただきましたと存じます。

記

一、このたび長島愛生園にある長島曙教会の大嶋得雄牧師より、別紙によるハンセン病の理解に関する要望書が日本聖化交友会会長宛てに提出されましたので、第八回全国評議員会において了解されたことを報告いたします。

二、ハンセン病を罪の象徴として語ったり、書いたりすることによってハンセン病について誤解や不当な偏見を与えることは決してすべきでないことを了承しました。

三、私たちの伝道牧会において誤解を招くことのないよう、また、ハンセン病の方々に迷惑をかけることのないように、お互いに注意していきたいと思えます。

日本聖化交友会会長 本田 弘慈

地 域 だ よ り

第7回 東海聖化大会

- 日 時 10月22日(土) 午後6時半
10月23日(日) 午後2時半
- 場 所 活けるキリスト名古屋一変教会
- 講 師 アール・G・リー博士
- テーマ 「きよめに輝く主の証人」

第8回 栃木ブロック聖化大会

- 日 時 10月30日(日) 午後7時
- 場 所 コンセーレ 宇都宮
- 講 師 藤本栄造先生
(イムマヌエル高津教会牧師)
- テーマ 「聖潔と祝福」

第5回 九州聖化大会

- 日 時 11月16日(休)～17日(休)
- 場 所 日本ナザレン教団 熊本教会
- 講 師 本田弘慈師、松木祐三師

第27回 ジョン・ウエスレーに学ぶ会(大阪大会)

- 日 時 10月20日(休)
- 場 所 日本フリーメソジスト教団
大阪日本橋キリスト教会
- 講 師 アール・G・リー博士
- 内 容 公開講座「聖書のホーリネス」
聖会「ホーリネスの実践」

総 務 報 告

▼「聖化」第18号をお届けします。今秋、全国各地で行われる聖化大会の案内号となります。聖化の経緯とその宣証がたしかなものとしていくことを心から願っています。

(編)